

海はプラスチックごみだらけ?

マイクロプラスチックって?

マイクロプラスチックとは直径5ミリメートル以下の小さなプラスチックのことをいいます。

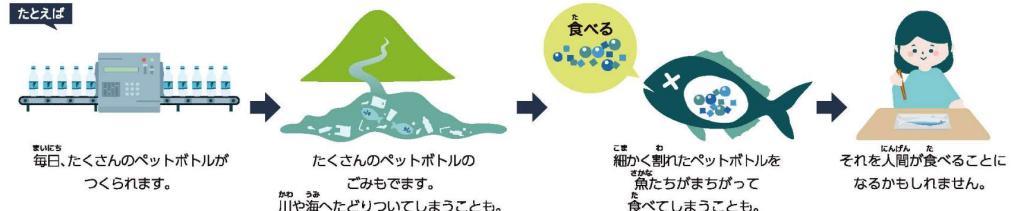
こんなに小さいと
思わなかった!



魚がエサと間違えて食べてしまう

マイクロプラスチックはとても小さいため、魚や貝などの海の生物がエサと間違えて食べてしまいます。プラスチックはもともと有害物質を含んでいるので、食べると消化されずに体内に残ってしまいます。

たとえば



マイクロプラスチックを減らすためになにができるか考えてみよう!

ぼくは水筒を
持ち歩くよ!

きみならどうする?

SUSTAINABLE
DEVELOPMENT GOALS

